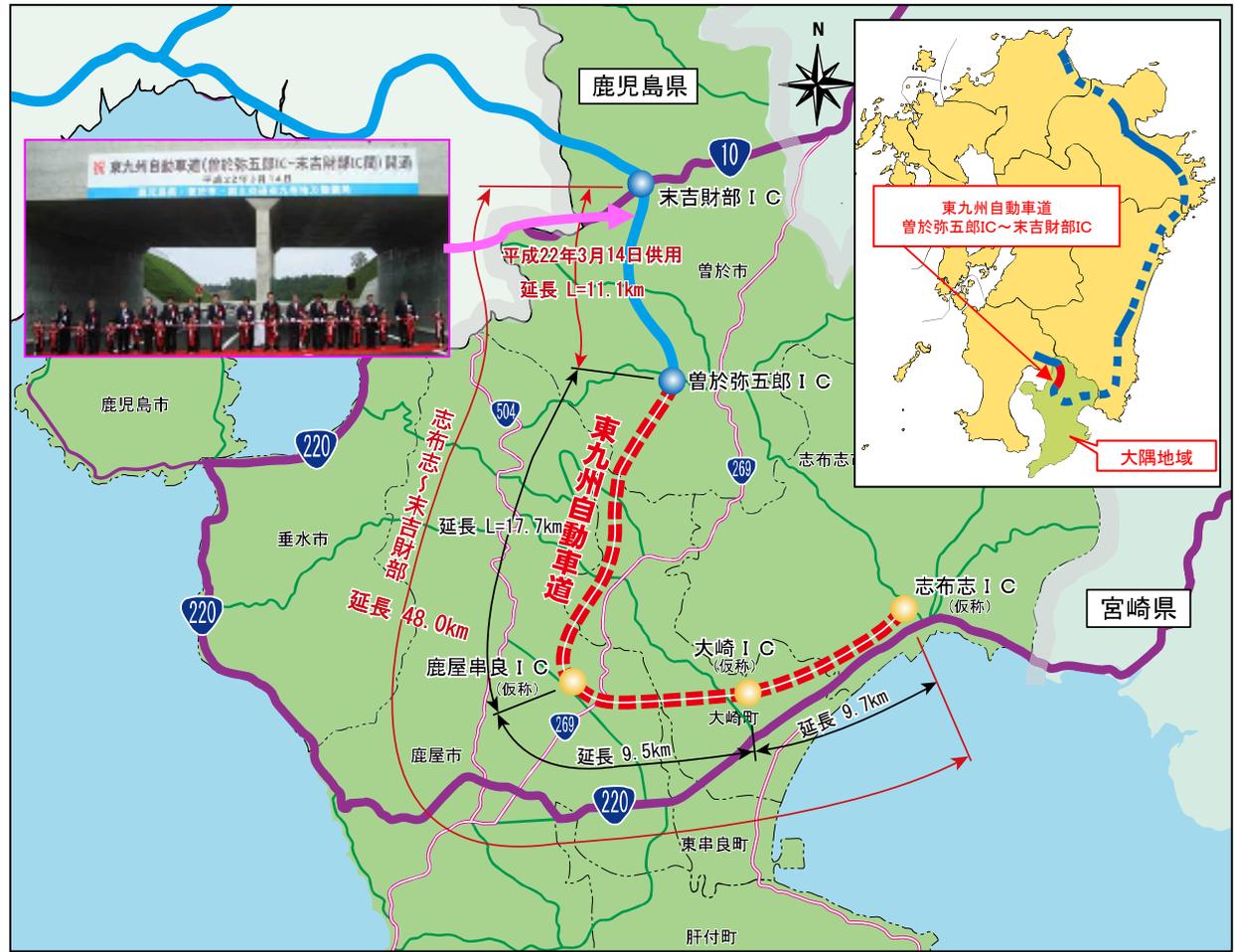


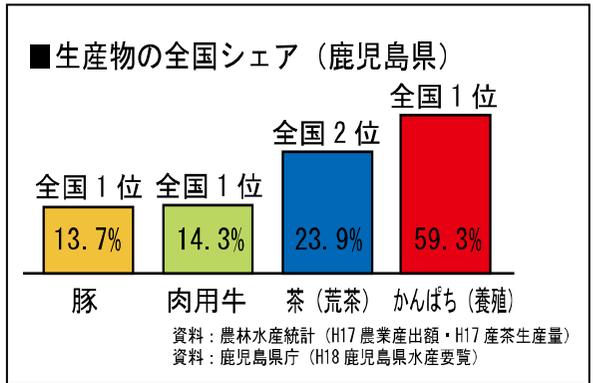
大隅の未来へ、まず一歩。

・東九州自動車道は北九州市を起点に大分県、宮崎県を経て、鹿児島市に至る436kmの高速自動車国道であり、このうち、志布志市(仮称:志布志IC)から曾於市(末吉財部IC)までの区間、48kmは新直轄方式による整備に位置づけられ、直轄事業として整備を進めているところ。

・そのうち、曾於弥五郎IC～末吉財部IC間11.1kmが平成22年3月14日に開通。



・鹿児島県の農水産品(豚・肉牛・かんぱち)の生産額は、全国でも上位を占めており、そのうち畜産品は約半分を大隅地域が担っている。



・出荷の手段はほとんどが陸路で輸送されており、東九州自動車道の整備により、輸送コストが低減し、定時性が確保され商品競争力も一段とアップし、地場産業の活性化も期待されている。

